



令和8年度版

高齢者福祉事業のあらまし

(令和8年4月1日現在)



上尾市 健康福祉部 高齢介護課

市では、介護保険以外に次の高齢者向けサービスを行っています

在宅生活の支援・・・2ページ

- ・配食サービス
- ・徘徊高齢者等探索サービス
- ・徘徊高齢者等見守りシール交付
- ・緊急通報システム
- ・日常生活用具給付
- ・市長申立てによる成年後見制度
- ・緊急医療情報キット
- ・ふれあい収集事業
- ・家具転倒防止器具等設置補助金制度

要介護4・5の人への支援・・・8ページ

- ・要介護高齢者介護者慰労金
- ・要介護高齢者手当
- ・要介護高齢者紙おむつ給付

健康で楽しい生活のために・・・10ページ

- ・老人福祉センターことぶき荘
- ・いきいきクラブ
- ・だんらんの家
- ・上尾市あんしん証
- ・埼玉県思いやり駐車場制度（パーキング・パーミット制度）
- ・アッピー元気カード
- ・ヘルプカード、ヘルプマーク、介護マーク
- ・高齢者補聴器購入費助成
- ・金婚及びダイヤモンド婚事業
- ・敬老祝金
- ・運転免許証自主返納者支援事業
- ・ぐるっとくん高齢者特別乗車証

養護老人ホーム・・・18ページ

- ・「恵和園」

成年後見制度とは・・・19ページ

高齢者に関する相談窓口・・・20ページ

- ・上尾市地域包括支援センター

【在宅生活の支援】

- 配食サービス
- 徘徊高齢者等探索サービス
- 徘徊高齢者等見守りシール交付
- 緊急通報システム
- 日常生活用具給付
- 成年後見制度
- 緊急医療情報キット
- ふれあい収集事業
- 家具転倒防止器具等設置補助金制度

配食サービス

高齢者や食事の支度が困難な人に対し、栄養バランスのとれた食事をご自宅まで届けます。



- 対象者 市内に住所があり、食事の支度が困難な高齢者や障害者
- サービスの特徴
 - ・上尾市が指定した「あげお配食サービス協力店」の中から、希望に合ったサービスを提供する店を選択して利用できます。
 - ・栄養士が健康に配慮して献立を考え、栄養バランスのとれた食事を届けます。
- 利用料 選択した協力店ごとに異なります。
- 申し込み・問い合わせ
 - ・電話またはFAXで直接協力店にご連絡ください。
 - ・協力店一覧は「あげお配食サービス（パンフレット）」を参照してください。
 - ・「あげお配食サービス（パンフレット）」は、高齢介護課、障害福祉課、生活支援課、各支所・出張所、各地域包括支援センターに置いてあります。

徘徊高齢者等探索サービス

徘徊高齢者等を在宅で介護している人に、居場所を探せる端末機をお貸します。

- 対象者
市内に住所があり、次の要件のいずれかに該当する人を在宅で介護している人
 - (1) 65歳以上で、認知症による徘徊行動のある人
 - (2) 初老期における認知症を有し、機器の必要性が特に認められる人
- サービスの内容
徘徊高齢者探索端末機を貸し出します。徘徊行動により高齢者の所在が不明になった時、端末機を身につけていることでオペレーションセンターに電話で問い合わせもしくはインターネット上で所在の確認ができます。
- 利用料 月額121円（税込）
※電話で位置情報を問い合わせた場合、220円（税込）かかります。
- 問い合わせ 地域包括支援センター TEL 20 ページ参照
高齢者福祉担当 TEL 775-5124



徘徊高齢者等見守りシール交付

認知症による徘徊行動で行方不明となる恐れがある高齢者の方々に対し、見守りシールを交付します。

令和8年7月から開始予定

●対象者

市内に住所があり、次の要件のいずれかに該当する人

- (1) 65歳以上で、認知症による徘徊症状のある人
- (2) 初老期における認知症を有し、見守りシールの必要性が認められる人

●サービスの内容

徘徊高齢者等の帽子、バッグ、財布、靴、洋服などの身につけている物品に、自治体名が記載された見守りシール（二次元バーコード印字）を貼っていただき、徘徊高齢者等を発見した方がこの二次元バーコードをスマートフォン等で読み取ることにより、掲示板を介してご家族と直接やり取りできるようになるものです。これにより、迅速にご家族へ連絡が届き、徘徊高齢者等がスムーズにご家族のもとへ戻る事が可能となります。

●利用料

初期交付 40 枚^{*}については無料。追加交付は有料。

※耐洗ラベル 30 枚（アイロン圧着式）、蓄光シール 10 枚

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124

緊急通報システム

在宅で病気の発作などが起きた場合に、ボタンを押すだけで緊急通報センターにつながる端末機をお貸しします。状況に応じてセンターから消防署に 119 番通報します。

●対象者

市内に住所があり、次の要件のいずれかに該当する人

- (1) おおむね 65 歳以上で、日常生活を営む上で常時注意を要する人
- (2) 外出困難な在宅の重度身体障害者

●サービスの内容

- ・緊急通報システム機器の貸し出し
固定電話に備え付ける機器とペンダント型の通報ボタンを貸し出します。
※固定電話をお持ちでない人向けの機器もあります。
- ・緊急出動要請
緊急ボタンを押すことで緊急通報センターと通話ができ、状況に応じて救急車の出動を要請します。

- ・健康相談
看護師等が生活や健康面での相談を受け付け、適切なアドバイスを行います。
- ・現場急行（駆け付けサービス）
緊急通報時に緊急通報要請とともに、ガードマンが駆け付けます。
- ・ライフリズム監視サービス（オプションサービス）
トイレ扉の上部に開閉を感知するセンサーを取り付け、24時間反応がないとガードマンが駆け付けます。

●使用料（令和8年4月1日時点）

- ・基本型：月額605円（税込）
- ・駆け付けサービス付き：月額1,650円（税込）

※ただし、世帯の構成員全ての前年の所得（1月から7月までの分は前々年の所得）に係る市民税が非課税のときは無料。

※回線基本料、通話料、電気代は自己負担

※固定電話をお持ちでない人は、回線使用料として月額990円（税込）

※オプションサービス利用者は、利用料として月額330円（税込）

プラン		プランA 回線型	プランB 回線型+ オプション	プランC 回線不要型+ オプション
固定電話		有	有	無
基本サービス		緊急出動要請 健康相談 緊急連絡先への連絡 ペンダント型通報ボタンの貸与		
事業者独自の サービス	現場急行	×	○	○
	鍵の預かり	×	○	○
	ライフリズム監視サービス （オプションサービス）	×	（○）	（○）
月額利用料 （税込）	機器使用料 市民税非課税世帯は無料	605円	1,650円	1,650円
	回線使用料	×	×	990円
	ライフリズム監視サービス （オプションサービス）	×	（330円）	（330円）
事業者		（株）エース	ALSOK	

●問い合わせ

地域包括支援センター TEL 20ページ参照

高齢者福祉担当 TEL 775-5124

日常生活用具給付

在宅で過ごしている要介護高齢者や一人暮らしの人に日常生活用具を1種目につき1世帯1個まで給付します。

●給付の要件

・火災警報器 ・自動消火器	市内に住所を有するおおむね65歳以上で、世帯の構成員全ての前年の所得（1月から7月までの分は前々年の所得）に係る市民税が非課税の人	在宅の要介護4・5の人 または一人暮らしの人
・電磁調理器		心身機能の低下に伴い、防火などの配慮が必要な一人暮らしの人

※いずれも申請内容等を審査の上、給付を決定します。また、その費用が基準額を超えた額は、自己負担となります。

●日常生活用具の種類

- ・火災警報器 屋内の火災を煙又は熱により感知し、音または光を発するもの。
- ・自動消火器 室内温度の異常上昇または炎の接触で自動的に消火液を噴出し、初期火災を消火するもの。
- ・電磁調理器 高齢者が容易に使用できるIH調理器。

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



市長申立てによる成年後見制度

成年後見制度を利用するには、本人の住所地を管轄する家庭裁判所に、後見等開始の審判の申立てを行う必要があります。民法により、申立てができる人は、本人、配偶者、4親等内の親族、成年後見人等、任意後見人、成年後見監督人等、市区町村長、検察官とされています。

市では、成年後見制度が必要な方で2親等内の親族がいなかったりまたはこれらの親族がいても音信不通等の事情により、親族等による後見等開始の審判の申立てを行うことができない場合に市長申立を行なっています。

●問い合わせ

上尾市成年後見センター TEL 700-7036
地域支援室 TEL 775-4190

※成年後見制度について、詳しくは19ページをご覧ください。

緊急医療情報キット

医療情報などを記入した用紙を筒状の容器に入れて冷蔵庫で保管し、万一の災害や急病といった緊急時に役立つものです。

●対象者

市内に住所がある65歳以上で、配布を希望する人
※一世帯につき一個の配布となります。

●申し込み

本人確認ができるもの（運転免許証・マイナンバーカードなど）を持参して、高齢介護課（市役所2階6番窓口）へお越しください。
※各消防署・分署、各支所・出張所でも受け付けています。

●問い合わせ

消防本部警防課 TEL 775-1312
高齢者福祉担当 TEL 775-5124



ふれあい収集事業

介護が必要な方や身体に障害のある方など、ごみを集積所まで出すことが困難な世帯を対象に、週1回の戸別訪問による家庭ごみ収集を行っています。

●対象者

以下の条件をすべて満たす方が対象です。

- ・ごみを集積所まで自力で持ち出すことが著しく困難な方。
- ・近隣住民や親族、または身近な方から協力を得ることが難しい方。
- ・寝たきりや認知症などの理由で介護を必要とする要介護者、または日常生活で支援を必要とする方。
- ・概ね65歳以上の高齢者、もしくは身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている障害者。

※同居人がいる場合は、同居人全員がこれらの条件を満たしている必要があります。

●収集方法

- ・毎週1回、自宅の玄関内または敷地内に置かれたボックスなどからごみを回収します。
- ・希望がある場合には、呼び鈴を鳴らすなどして直接声をかけ、安否確認を行います。

●問い合わせ

西貝塚環境センター TEL 781-9141

家具転倒防止器具等設置補助金制度

地震等の発生における家具の転倒、落下および移動による事故を防止するため、家具転倒防止器具等設置の補助金を交付します。

●対象者

市内に住所を有する者で、次に掲げる世帯のいずれかに属する方です。

- (1) 65 歳以上の方のみで構成される世帯
- (2) 次のア～エまでのいずれかに該当する方が属する世帯
 - ア：身体障害者手帳 1 級又は 2 級を所持している方
 - イ：療育手帳「A」又は「A」を所持している方
 - ウ：精神障害者保健福祉手帳 1 級又は 2 級を所持している方
 - エ：要介護 3 以上の認定を受けている方

●交付要件

補助対象者が市内業者に依頼して行うもの。

家具を建物の壁または柱に強固に金物を取り付けるもの。

市税に未納がないこと。

※器具設置工事に係る施工箇所が複数あるときは寝室その他居室の 3 箇所までを限度とする。

※転倒防止器具の購入や自身での取付は補助対象外。

※一の補助対象世帯につき 1 回を限度とする。

●補助金額

補助金の額は、工事経費と 1 万円とを比較していずれか少ない額とします。

●問い合わせ

建築安全課 TEL 775-8490



【要介護4・5の人への支援】

- 要介護高齢者介護者慰労金
- 要介護高齢者手当
- 紙おむつ給付事業

要介護高齢者介護者慰労金

在宅の高齢者を、同居して常時介護している家族に、申請した月から慰労金を支給します。

- 対象者 市内に住所がある下記要件をすべて満たした高齢者と同居し、常時介護している人
 - (1) 65歳以上
 - (2) 介護保険の認定が「要介護4」、または、「要介護5」
 - (3) 施設に入所していない、または、医療機関に入院していない
 - (4) 要介護高齢者手当の支給を受けていない
- 支給額 月額10,000円（年間最大12万円）
- 支給時期 年3回（8・12・4月に前月までの4カ月分を支給）
- 問い合わせ 高齢者福祉担当 TEL 775-5124

要介護高齢者手当

在宅で介護されている高齢者に、申請した月から手当を支給します。

- 対象者 市内に住所があり、次の要件をすべて満たす人
 - (1) 65歳以上
 - (2) 介護保険の認定が「要介護4」、または、「要介護5」の人
 - (3) 施設に入所していない、または、医療機関に入院していない
 - (4) 世帯の構成員全ての前年の所得（1月から7月までの分は前々年の所得）に係る市民税が非課税
 - (5) 家族が要介護高齢者介護者慰労金の支給を受けていない
- 支給額 月額10,000円（年間最大12万円）
- 支給時期 年3回（8・12・4月に前月までの4カ月分を支給）
- 問い合わせ 高齢者福祉担当 TEL 775-5124



紙おむつ給付

在宅の要介護高齢者などで紙おむつを使用している人に、紙おむつ券（1か月につき1枚、1枚あたり4,690円）を交付し、給付方法①、②のいずれかの方法で紙おむつを給付します。

- 対象者 市内に住所があり、次の要件をすべて満たす人
 - (1) 65歳以上
 - (2) 介護保険の認定が「要介護4」、または、「要介護5」の人
 - (3) 施設に入所していない、または、医療機関に入院していない
 - (4) 世帯の構成員の全ての前年の所得（1月から7月までの分は前々年の所得）に係る市民税が非課税

- 給付対象商品
紙おむつ（テープ止めタイプ、パンツタイプ、フラットタイプ、パッドタイプ）、おしりふき、使い捨て手袋

- 給付方法
 - ①、②いずれかの方法を選択できます。

 - ①【指定薬局で紙おむつ券と交換】
市が指定する薬局・薬店で紙おむつ券（一枚につき4,690円相当）と紙おむつを交換する。

 - ②【償還払い】
指定薬局・薬店以外で紙おむつを購入した時の領収書またはレシートを添付して申請し、購入代金が後日指定口座に振り込まれます。
（1か月の上限額は、4,690円です）

- 問い合わせ 高齢者福祉担当 TEL 775-5124



【健康で楽しい生活のために】

- 老人福祉センター ことぶき荘
- いきいきクラブ
- だんらんの家
- 上尾市あんしん証
- 埼玉県おもいやり駐車場制度
- アップピー元気カード
- ヘルプカード
- ヘルプマーク
- 介護マーク
- 高齢者補聴器購入費助成
- 金婚及びダイヤモンド婚事業
- 敬老祝金
- 運転免許証自主返納者支援事業
- ぐるっとくん高齢者特別乗車証

老人福祉センター ことぶき荘

ことぶき荘は、健康相談や健康の増進、教養の向上、レクリエーションなどにより、地域の高齢者が健康で明るい生活を送っていただくための施設です。

令和8年2月16日に、リニューアルオープンしました。

- 対象者 市内に住所がある60歳以上の人
利用証を発行しますので、本人を証明できるもの（免許証、マイナンバーカードなど）と自宅以外の緊急連絡先を直接施設へお持ちください。
※60歳未満の人や市外の人も利用できます（有料）。
- 休館日 土・日曜日、敬老の日を除く祝日・12月28日～翌年1月4日
- 開館時間 9時30分～16時
- 利用料

60歳以上の市内居住者	無	料
60歳未満の市内居住者	200	円
市外居住者	400	円
- 所在地 上尾市大字平塚724番地（総合福祉センター内）



- 問い合わせ

ことぶき荘	TEL 776-2265
高齢者福祉担当	TEL 775-5124

いきいきクラブ

スポーツやレクリエーション、趣味活動、ボランティア、地域活動を通し、新しい仲間づくりや生きがいづくり、健康づくりを図っている、自治会・町内会等を単位として活動している自主的組織です。

- 対象者 おおむね60歳以上の人
- 活動内容 グラウンドゴルフ、ペタンク、手芸、踊り、カラオケ、囲碁・将棋などの趣味活動をはじめ、地域清掃や募金活動といったボランティア活動など、各クラブが独自に様々な活動を行っています。
- 問い合わせ 市いきいきクラブ連合会事務局（高齢者福祉担当）
TEL 775-5124



だんらの家

健康維持と介護予防を目的として、自治会・町内会等が主体となって地区集会所などを開放し、高齢者同士が気軽に集い交流を行っています。

- 対象者 居住の自治会・町内会等内のおおむね60歳以上の人
- 問い合わせ 各自治会・町内会長等
 高齢者福祉担当 TEL 775-5124



上尾市あんしん証

60歳以上の人に、シニア料金を設定している施設や外出時の緊急連絡用カードとして利用できる、手軽で安心して持ち歩ける本人確認証を無料で発行します。
※銀行などの証明には利用できません。

●対象者 市内に住所がある60歳以上の人

●お持ちいただく物

①本人を確認できるもの

介護保険証、マイナンバーカード、運転免許証など

②顔写真2枚（ご自身で用意する場合）

【6か月以内に撮影した正面、脱帽、無背景の写真で大きさ縦3cm横2.4cm】

※顔写真は申請時に職員が撮影した写真を使用することもできます。

●申請の窓口 高齢介護課の窓口でご本人が申請してください。

※支所・出張所では受け付けできません。

●受け取り

発行まで2週間程度かかります。

受け取りは、高齢介護課の窓口、または郵送となります。

郵送を希望する場合は、普通郵便となりますので、申請の際に郵便切手（110円）をお持ちください。



●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124

埼玉県思いやり駐車場制度(パーキング・パーミット制度)

障害のある方や要介護状態の方、妊産婦の方など、歩行が困難と認められる方に「利用証」を交付し、公共施設や商業施設などに設置されている「車椅子使用者用駐車区画」および「優先駐車区画」の適正利用を推進する制度です。

●対象者 介護保険の認定が要介護1以上の人、障害のある人や妊産婦の人など
※それぞれ条件がありますので詳しくはお問い合わせください。

●交付窓口 高齢者等 高齢介護課（本庁舎2階）
上記以外 障害福祉課（本庁舎2階）

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124

埼玉県福祉部福祉政策課政策企画担当

TEL 048-830-3223



アップー元気カード

ステッカーが掲示されている協力店舗等でカードを提示すると、優待サービスが受けられます。

●対象者

市内に住所がある65歳以上の人

●申し込み

本人確認ができるもの（運転免許証・マイナンバーカードなど）を持参して、
高齢介護課（市役所2階6番窓口）にお越してください。

※各支所・出張所でも受け付けています。

●優待内容（一部抜粋）

- ・1,000円以上お買い上げの方に5%割引
- ・食後のアイスサービス
- ・店内飲食10%割引（出前・テイクアウトは除外）
- ・ミニプレゼント
- ・昼のみ500円以上お食事の方にソフトドリンク（300円以下の）1杯サービス
- ・ドリンク1本進呈
- ・お買い上げの方にノベルティ文具進呈
- ・デザートサービス
- ・ポイント進呈
- ・フレイル予防 パーソナルトレーニング 500円引き

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



ヘルプカード

高齢者や障害のある人（難病患者を含む）などが、災害時や緊急時、日常生活の中で困ったときに、必要な支援や配慮を周囲の人をお願いするためのカードです。

●受取場所

高齢介護課、障害福祉課、危機管理防災課の窓口、または各支所・出張所。

上尾市ホームページからでもダウンロードできます。

※「上尾市 ヘルプカード」で検索してください。

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



ヘルプマーク

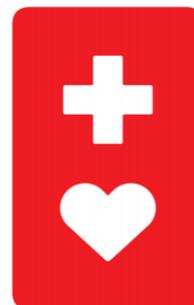
義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病の人など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている人たちが、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を受けやすくなるよう作成したマークです。

●受取場所

高齢介護課、障害福祉課、健康増進課（健康保健センター）、こども家庭保健課、こども保健センター、こども発達センターの窓口

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



介護マーク

認知症の人や障がいのある人の介護をする人が、介護中であることを周囲に理解していただくために静岡県で考案されたマークです。

●受取場所

高齢介護課、障害福祉課、健康増進課（健康保健センター）、保険年金課、上尾市地域包括支援センターの窓口

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



高齢者補聴器購入費助成 ※令和8年4月21日から開始

社会的孤立の防止や日常生活の質の向上、認知症、フレイルを予防するために、補聴器の購入費用を助成する制度を開始します。

●対象者

市内に住所を有する65歳以上の人で、耳鼻科医による診断を受け、所定の診断書（申請書）を提出した人。

*障害者手帳による補聴器の交付を受けた人、または受けられる可能性のある人は対象外です。

●申込み

本人確認ができるもの（運転免許証・マイナンバーカードなど）を持参して、高齢介護課（市役所2階6番窓口）にお越しください。

*申請書を受領後、一定の試聴期間を経て助成を行います。

●助成金額

上限20,000円（1回限りのみ）

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124

金婚及びダイヤモンド婚事業

結婚後50年および60年を迎えるご夫婦を祝福し、記念品を贈呈します。

※令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、式典は中止し顕彰状・記念品等を配送。

●対象者

令和8年4月1日から届出書提出日まで、夫婦とも引き続き市内に住所を有する人

・金婚 昭和51年中に結婚した夫婦

・ダイヤモンド婚 昭和41年中に結婚した夫婦

●申し込み

実施日と申し込み方法は7月以降の『広報あげお』に掲載します。

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



敬老祝金

市内に住所を有する高齢者に、敬老の日前後に敬老祝金を贈呈します。

●対象者

令和8年8月31日現在、上尾市に引き続き1年以上住民登録がある次の年齢の人

●贈呈額

- ・ 77歳 5,000円
- ・ 88歳 10,000円
- ・ 99歳 10,000円
- ・ 100歳 50,000円
- ・ 市内最高齢者 30,000円
(男女1人ずつ)

●贈呈方法

9月に民生委員がお届けします。

※10月以降に市から贈呈する場合があります。

●問い合わせ

高齢者福祉担当 TEL 775-5124



運転免許証自主返納者支援事業

高齢ドライバーの事故を防止するため「運転免許証自主返納者支援事業」を行っています。

●対象者

- ・ 令和2年4月1日以降に、所有しているすべての運転免許証を自主返納（※）した方
- ・ 免許返納時、満75歳以上の方
- ・ 上尾市内に住所のある方

※運転免許証の有効期間が満了する前に自らの意思により、運転免許の取消申請をすること

●支援の内容

- ・ 市内循環バス “ぐるっとくん” の乗車回数券 24回分
- ・ 「運転経歴証明書」を取得した方に、その交付手数料を補助

●問い合わせ

交通防犯課 TEL 775-5138

ぐるっとくん高齢者特別乗車証

高齢者特別乗車証を提示すると、100円で乗車できます。(通常運賃200円)

- 申込できる方
申し込み時点で75歳以上または75歳に達する日まで3か月以内の人
- 特別乗車証の交付
申し込みから2～3週間程度で住所先に郵送します。
(「ぐるっとくん」以外のバスではご利用いただけません。)
- 問い合わせ
交通防犯課 TEL 775-5138

【養護老人ホーム】

○恵和園

【成年後見制度とは】

【高齢者に関する相談窓口】

○上尾市地域包括支援センター

養護老人ホーム恵和園

市内在住の高齢者（原則65歳以上）で、環境上の理由および経済的な理由により居宅での生活が困難な人が入所する施設です。

掃除・洗濯・入浴など基本的な生活が自立している人が対象です。（※）

- 環境上の理由については、次の全てに該当すること。
 - （1）入院加療を要する病態でないこと。
 - （2）家族や住居の状況など、現在置かれている環境下では在宅において生活することが困難であること。

 - 経済的な理由については、次のいずれかに該当すること。
 - （1）当該高齢者の属する世帯が生活保護法による保護を受けていること。
 - （2）当該高齢者およびその人の生計を維持している人が、市民税所得割が非課税であること。
 - （3）災害その他の事情により、当該高齢者の属する世帯の生活の状態が困窮していると認められること。

 - 本人の収入、扶養義務者の所得に応じて自己負担があります。

 - 入所が必要かどうか入所判定会での書類審査があります（年2回程度）。

 - 恵和園以外の「養護老人ホーム」に入所希望の場合もご相談ください。

 - 問い合わせ
地域支援室 TEL 775-4190
- ※ 介護が必要な人の施設（介護保険施設）についての問い合わせ
介護認定担当 TEL 775-5126



成年後見制度とは

認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な人を保護し、支援するのが成年後見制度です。裁判所の審判による法定後見と本人の判断能力が十分なうちに候補者と契約をしておく任意後見があります。

◇法定後見制度の概要◇

	後見	保佐	補助
対象となる人	判断能力が欠けているのが通常の状態の人	判断能力が著しく不十分な人	判断能力が不十分な人
申立てをすることができる人	本人、配偶者、四親等内の親族、検察官等と市町村長(注1)		
成年後見人など(成年後見人・保佐人・補助人)の同意が必要な行為		民法 13 条1項所定の行為(注2)(注3)(注4)	申立ての範囲内で家庭裁判所が審判で定める「特定の法律行為」(民法 13 条1項所定の行為の一部)(注1)(注2)(注4)
取消しが可能な行為	日常生活に関する行為以外の行為	同上(注2)(注3)(注4)	同上(注2)(注4)
成年後見人などに与えられる代理権の範囲	財産に関するすべての法律行為	申立ての範囲内で家庭裁判所が審判で定める「特定の法律行為」(注1)	同左(注1)

(注1) 本人以外の者の請求により、保佐人に代理権を与える審判をする場合、本人の同意が必要になります。補助開始の審判や補助人に同意権・代理権を与える審判をする場合も同じです。

(注2) 民法 13 条1項では、借金、訴訟行為、相続の承認・放棄、新築・改築・増築などの行為が挙げられています。

(注3) 家庭裁判所の審判により、民法 13 条1項所定の行為以外についても、同意権・取消権の範囲とすることができます。

(注4) 日常生活に関する行為は除かれます。

任意後見制度とは

本人が十分な判断能力があるうちに、将来、判断能力が不十分な状態になった場合に備えて、あらかじめ自らが選んだ代理人(任意後見人)に、自分の生活、療養看護や財産管理に関する事務について代理権を与える契約(任意後見契約)を公証人の作成する公正証書で結んでおくというものです。本人の判断能力が低下した後に、任意後見人が、任意後見契約で決めた事務について、家庭裁判所が選任する「任意後見監督人」の監督のもとに行います。

●問い合わせ

上尾市成年後見センター TEL 700-7036
 さいたま家庭裁判所(後見センター) TEL 863-8816
 埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター TEL 822-1204
 各公証役場(大宮公証センター TEL 642-4355)



高齢者の総合的な支援のために、拠点施設として市内10カ所の地域包括支援センターに業務を委託しています。元気な人から介護の必要な人まで、高齢者の相談にあたります。

●職員

- ①保健師 ②社会福祉士 ③主任ケアマネジャー

●サービスの内容

- ①介護予防プランの作成
 ②総合相談
 (介護保険に関する相談、在宅介護の相談・指導、各種サービスの紹介、サービス利用手続支援)
 ③権利擁護、虐待の早期発見・防止
 ④地域のケアマネジャーの支援
 ⑤介護予防普及啓発や介護予防ボランティア、組織の育成および支援、家族介護支援など
 ⑥認知症対策や虐待防止のためのネットワークづくり



●日常生活圏域と地域包括支援センター所在地および担当町(字)名

地域包括支援センター	所在地	担当町(字)名
① 上尾東 地域包括支援センター ☎778-4800	平塚 2141 (しのめ内)	緑丘・上町・本町・原新町・上尾宿・上尾村・二ツ宮・平塚
② 上尾西 地域包括支援センター ☎778-2711	柏座 1-10-3-15 101号室 (上尾中央総合病院付近)	春日・柏座・谷津・富士見
③ 上尾南 地域包括支援センター ☎777-3301	仲町 1-8-32 (藤村病院隣接)	宮本町・仲町・愛宕・栄町・日の出・東町・上尾下
④ 平方 地域包括支援センター ☎726-6504	上野 567 (あけぼの内)	平方・上野・平方領々家・上野本郷・西貝塚・西上尾第二団地
⑤ 原市南 地域包括支援センター ☎720-2502	原市 3221-4 ワタナベビル 1階B号(原市団地北側)	原市の一部(七区、八区)・瓦葺・尾山台団地
⑥ 原市北 地域包括支援センター ☎720-0022	原市 3221-4 ワタナベビル 1階B号(原市団地北側)	原市の一部(七区、八区を除く)・五番町・原市中・原市北・原市団地
⑦ 大石東 地域包括支援センター ☎777-4201	浅間台 2-17-1 (パストーン浅間台内)	中妻・浅間台・弁財・井戸木・泉台・小泉・今泉の一部(三井住宅)
⑧ 大石西 地域包括支援センター ☎789-5077	藤波 3-265-1 (エルサ上尾内)	中分・藤波・小敷谷(西上尾第二団地を除く)・畔吉・領家・今泉の一部(三井サニータウン)・西上尾第一団地
⑨ 上平 地域包括支援センター ☎778-5132	西門前 727-3 (あげお愛友の里付近)	上・久保・西門前・南・菅谷・須ヶ谷・錦町・上平中央
⑩ 大谷 地域包括支援センター ☎780-6363	地頭方 420-8 (上尾中央第二病院付近)	地頭方・壱丁目(東・西・南・北)・今泉(三井住宅、三井サニータウンを除く)・向山・大谷本郷・堤崎・中新井・戸崎・川・西宮下

上尾市の高齢者向けサービス一覧

サービス名	該当ページ	担当課・問い合わせ
【在宅生活の支援】		
配食サービス	2 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
徘徊高齢者等探索サービス	2 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
徘徊高齢者等見守りシール交付	3 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
緊急通報システム	3～4 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
日常生活用具給付	5 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
市長申立てによる成年後見制度	5 ページ	地域支援室 ☎775-4190
緊急医療情報キット	6 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
ふれあい収集事業	6 ページ	西貝塚環境センター ☎781-9141
家具転倒防止器具等設置補助金制度	7 ページ	建築安全課 ☎775-8490
【要介護4・5の人への支援】		
要介護高齢者介護者慰労金	8 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
要介護高齢者手当	8 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
要介護高齢者紙おむつ給付	9 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
【健康で楽しい生活のために】		
老人福祉センターことぶき荘	10 ページ	ことぶき荘 ☎776-2265
いきいきクラブ	11 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
だんらんの家	11 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
上尾市あんしん証	12 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
埼玉県思いやり駐車場制度	12 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
アッピー元気カード	13 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
ヘルプカード、ヘルプマーク、介護マーク	14 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
高齢者補聴器購入費助成	15 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
金婚及びダイヤモンド婚事業	15 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
敬老祝金	16 ページ	高齢者福祉担当 ☎775-5124
運転免許証自主返納者支援事業	16 ページ	交通防犯課 ☎775-5138
ぐるっとくん高齢者特別乗車証	17 ページ	交通防犯課 ☎775-5138
その他		
恵和園	18 ページ	地域支援室 ☎775-4190
成年後見制度とは	19 ページ	—
上尾市地域包括支援センター	20 ページ	—

※「—」は状況によって連絡先が変わるため省略しています